

補遺

【資料】

森林遺伝育種学会第1回大会記録

日時：2012年11月8日(木) 13:00~17:30

場所：東京大学農学部キャンパス

弥生講堂アネックス・セイホクギャラリー

参加者数：101名

ポスター発表(50件)：

1) 人工交配によって創出されたアカシア・ハイブリッドの野外植栽後の枯損率及び樹高一全兄弟及び半兄弟間の差異

加藤一隆(林育セ西表熱帯林育種技術園)、千吉良治(林育セ九州育種場)、山口秀太郎(林育セ)、久保田正裕(林育セ関西育種場)

2) イソプレン合成酵素遺伝子のセイヨウハコヤナギへの導入

石井克明・丸山エミリオ(森林総研)、佐々木佳菜子・矢崎一史(京都大学)

3) ヒノキにおける少花粉品種の早期着花手法の検討
中村健一・奈良雅代・新井一司(東京都農林総合研究センター)、西澤敦彦(東京都三宅支庁)、小林沙希・廣瀬可恵・遠藤良太(千葉県農林総合研究センター森林研究所)

4) 本県少花粉スギ品種の効率的な苗木増殖
池本省吾・有吉邦夫(鳥取県農林総合研究所林業試験場)

5) 1年生クロマツ実生苗木へのマツノザイセンチュウ接種による抵抗性検定早期化の可能性

遠藤良太・福原一成・安川光生(千葉県農林総合研究センター)、下山泰史・丸章彦(ファイザー(株)三島ラボラトリー)

6) スギカミキリ抵抗性鳥取県6号、8号1回床替2年生挿し木苗の生長型

赤井広野・有吉邦夫(鳥取県農林総合研究所林業試験場)

7) 雄性不稔スギ閉鎖系採種園における父親クロウンの雄性不稔検定
齋藤央嗣(神奈川県自環保セ)

8) エゾマツにおけるSSRマーカーの整備状況
岩泉正和(森林総研林育セ関西)、渡辺敦史(九大院農)、逢沢峰昭(宇大農)、後藤晋(東大院農)

9) 関西育種基本区で選抜された少花粉ヒノキ品種の豊作年における雄花自然着花特性

磯田圭哉(森林総研林育セ関西)、玉城聡(同東北)、久保

田正裕・岡村政則(同関西)

10) Two first isolated intact mariner-like elements with different methylation patterns contribute to genome polymorphism in *Phyllostachys pubescens* and intra-species cultivars (完全な形で新規に分離された異なるメチル化パターンを有する2種の類マリンナー転移因子のモウソウチク及び栽培品種のゲノム多型への寄与)

Ding-Qin Tang^{1,2}, Ming-Bing Zhou², Yue-Yuan Wang², Yuji Ide¹ (¹Laboratory of Forest Ecosystem Studies, The University of Tokyo, Japan, ²State Key Lab of Subtropical Silviculture (Nurturing Station), Zhejiang A & F University, China)

11) ヒノキ幼苗の生育に及ぼすCO₂施用の影響
宮下千枝子(東京都農林総合研究センター)

12) 葉緑体ゲノム変異の育種利用へのポテンシャル—スギ葉緑体ハプロタイプとホットスポット—

山下実穂(九大院生資環)、白石進(九大院農)

13) 群馬県片品村武尊山のシラカンバ林木遺伝資源保存林における遺伝的多様性の評価

平岡宏一(森林総研林育セ)、大谷雅人・那須仁弥・岩泉正和(森林総研林育セ関西)、高橋誠(森林総研林育セ)

14) 静岡地方気象台のサクラ開花標本木に対するDNAを用いたクローン識別と同定

勝木俊雄・吉丸博志(森林総研科学園)、加藤珠理・松本麻子(森林総研)、水戸喜平(樹木医会静岡)

15) 花粉の少ないヒノキ精英樹の挿し木発根性に影響する要因—挿し穂のサイズ、用土の種類、採穂部位、母樹の違いの検討—

袴田哲司(静岡県森林・林業研究センター)、茂木靖和(岐阜県森林研究所)、山本茂弘・近藤晃(静岡県森林・林業研究センター)

16) 岩手県のカラマツ採種園における種子採取量と気象条件との関係
蓬田英俊(岩手県林業技術センター)

17) DNAバーコードからみたヌルデの種内変異とウルシ科の近縁種との関係

吉村研介・鈴木節子(森林総研)、吉丸博志(森林総研多摩森林科学園)

18) SSRマーカーを用いたユーカリ個体識別の検討

高橋創・新屋智崇・中浜克彦・岩田英治・根岸直希・福田雄二郎・林和典・南藤和也・河岡明義 (日本製紙アグリバイオ研究所)

19) スギ精英樹交配家系から選抜された優良形質候補木の挿しつけ後 200 日目のさし木発根率

千木良治・武津英太郎・松永孝治・倉原雄二・高橋誠 (森林総研林育セ九州)

20) 個体間の血縁関係から推定した外来樹木ニワウルシの局所スケールにおける分布拡大過程

黒河内寛之・齊藤陽子・井出雄二 (東京大学大学院農学生命科学研究科システム学専攻)

21) 苗畑に植栽した 2 年生スギクロンの応力波伝播速度を指標とした材質形質の早期選抜の検討

倉原雄二 (森林総研林育セ九州・九州大学大学院)、松永孝治 (森林総研林育セ九州)

22) 九州地域の現地適応性試験地における抵抗性マツ家系のパフォーマンス評価

松永孝治 (林育セ九州)、大平峰子 (林育セ)、倉原雄二・武津英太郎・湯浅真・千吉良治・高橋誠 (林育セ九州)、磯田圭哉 (林育セ関西)、杉本博之 (山口農林総合セ林技)、富樫一巳 (東大院農)

23) 中部山岳育種区の寡雪地域におけるスギ在来品種の成長にみられる差異 - 岐阜県と長野県の品種試験地における比較 -

渡邊仁志 (岐阜県森林研)、清水香代 (長野県林総セ)、茂木靖和 (岐阜県森林研)、大矢信次郎・岡田充弘 (長野県林総セ)、小山泰弘 (長野県林務部)

24) 植栽場所によるカラマツ種子の成熟時期の違い
生方正俊 (森林総研林育セ)、黒丸亮 (道総研林試)、田村明 (森林総研林育セ北海道)、板鼻直栄 (森林総研林育セ東北)

25) 4 年生精英樹さし木クロンを用いた早期選抜の検討

井城泰一・平岡裕一郎 (森林総研林育セ)、渡辺敦史 (九州大学)

26) スギ次世代育種集団の構想

平岡裕一郎・三浦真弘・井城泰一 (森林総研林育セ)、渡辺敦史 (九州大院農学)

27) 二次林に生育するウダイカンバの心材形成パターンとその個体間変異

滝川寛之・後藤晋・岡村行治・松井理生 (東京大学)

28) ヒノキコンテナ苗の育成における施肥条件の検討
茂木靖和・渡邊仁志・上辻久敏 (岐阜県森林研)、古川敦洋 (岐阜県森林整備課)、中嶋守 (岐阜県白鳥林木育種事業地)

29) 関東育種基本区におけるマツノザイセンチュウ抵抗性育種事業

平尾知士 (森林総研・森林バイオ)、井城泰一 (森林総研・林育セ)、渡辺敦史 (九大・農)

30) 適正な系統管理に向けたラベルシステムの高度化

小野雅子・栗田祐子 (森林総研林育セ)、渡辺敦史 (九州大学大学院)

31) Comparison of genetic diversity and variation of Myanmar teak (*Tectona grandis*) with other native countries

Thwe Thwe Win¹, Atsushi Watanabe², Tomonori Hirao³, Susumu Goto¹ (¹Faculty of Agri. and Life Scien., Univ. of Tokyo, ²Faculty of Agri., Kyushu Univ., ³Forest Tree Breeding Center, Hitachi)

32) 組織培養による“瓔珞桜” (シダレザクラ) の増殖

中村健太郎・中川麗美 (住友林業 (株) 筑波研究所)

33) 戸隠社叢に生育するスギの遺伝的特徴

木村恵・津村義彦 (森林総研)

34) ゲノムワイド SNP を用いたスギ精英樹におけるアソシエーション解析

内山憲太郎¹、岩田洋佳²、伊原徳子¹、上野真義¹、森口喜成¹、坪村美代子³、三嶋賢太郎³、井城泰一³、渡辺敦史⁴、二村典宏¹、篠原健司¹、津村義彦¹ (¹森林総研、²東大農学生命科学、³森林総研林木育種センター、⁴九大農学研究院)

35) 九州育種基本区におけるスギ精英樹の第二世代化の取り組み

湯浅真・高橋誠・千吉良治・倉原雄二・武津英太郎・松永孝治 (森林総研林育セ九州)

36) 核 SSR 分析から明らかになった九州育種基本区のスギ精英樹の遺伝的関係

高橋誠 (森林総研林育セ九州)、渡辺敦史 (九大農)、宮本尚子 (森林総研林育セ)

37) 韓国における希少種 *Picea jezoensis* 保全のための遺伝解析

森口喜成 (森林総研)、Kyu-Suk Kang (KFRI)、Kab-Yeon Lee (KFRI)、Seok-Woo Lee (KFRI)、Yong-Yul Kim (KFRI)

38) アソシエーション解析に向けた関東スギ精英樹の雄花着花量評価手法の開発

坪村美代子 (森林総研林育セ)、武津英太郎 (森林総研林育セ九州)、井城泰一 (森林総研林育セ)、三嶋賢太郎 (森林総研林育セ)、渡辺敦史 (九大院農)

39) スギの EST アセンブリーと SSR および SNP の探索
上野真義・森口喜成・内山憲太郎・伊原徳子・二村典宏 (森林総研)、櫻井哲也 (理研)、篠原健司 (森林総研)、津村義彦 (森林総研)

40) Forward Selection における成長形質の個体評価法の比較とその効果の検証

武津英太郎・松永孝治・倉原雄二・千吉良治 (森林総研林育セ九州)、平岡裕一郎 (森林総研林育セ)、高橋誠 (森林総研林育セ九州)

41) SSR mining and the development of EST-SSR markers for a conifer, *Cunninghamia Lanceolata*, based on transcriptome sequences

Yafeng Wen^{1,2}, Saneyoshi Ueno², Wenjun Han¹, Yoshihiko Tsumura² (¹Central South University of Forestry and Technology, China, ²Forestry and Forest Products Research Institute, Japan)

42) キシログルカナナーゼを過剰発現させた遺伝子組換えポプラの野外栽培試験: 成長量と根萌芽発生数及び土壌のモニタリング

谷口亨・栗田学・小長谷賢一・高田直樹・石井克明 (森林総研・森林バイオ)、平岡裕一郎・近藤禎二 (森林総研・林木育種センター)、舟橋史晃・太田誠一 (京都大学・農)、櫻村友子・于翔・菊池彰・渡邊和男 (筑波大学・遺伝子実験センター)、馬場啓一 (京都大学・生存研)、林隆久 (東京農大・バイオサイエンス)

43) テリハボク実生の耐塩性 -初期成長への塩水の影響-

花岡創・中和範雄・加藤一隆 (林木育種センター)

44) 無花粉化に向けた遺伝子組換えスギの作製と温室での成長

小長谷賢一・栗田学・谷口亮・石井克明 (森林総研・森林バイオ)

45) 関東育種基本区における次代検定林の現状

三浦真弘・平岡裕一郎・花岡創 (森林総研林育セ)、渡辺敦史 (九州大学)

46) 日本列島に分布するウバメガシの遺伝的変異と系統地理

Liu Huan-Zhen (愛媛大学大学院連合農学研究科)、原田光 (愛媛大学農学部)

47) 日本列島に分布するモクレン属コブシ節3種の遺伝的変異と集団遺伝構造

川島直通 (名大院生命農)、鈴木節子 (森林総研)、玉木一郎 (岐阜県森文ア)、戸丸信弘 (名大院生命農)

48) スギの雄花特異的に発現する遺伝子のプロモーターの機能解析

栗田学 (森林総研・林木育種センター)、小長谷賢一 (森林総研・森林バイオ)、渡辺敦史 (九州大学・農学研究院)、近藤禎二 (森林総研・林木育種センター)、石井克明・谷口亮 (森林総研・森林バイオ)

49) ミズナラ産地別試験地の成長経過における産地およ

び家系効果の推定 -経時データに対する多項式と非線形式のあてはめの比較-

那須仁弥 (森林総研林育セ)

50) 寒冷地におけるスギコンテナ苗の育苗

板鼻直栄・千葉信隆・玉城聡 (森林総研林育セ東北)

本大会の開催は、平成24年度「緑と水の森林ファンド」(公益社団法人国土緑化推進機構)の事業助成を受けて行われた。